

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年11月9日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	小松島市榑淵小学校	代表者名	河上正信
担当者部署	教諭	連絡先電話番号	0885-37-1058
担当者役職	教諭	担当者氏名	石井優子
住所	773-0018 徳島県小松島市榑淵町字北佃45		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中川 斉史
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	小学校4年～6年の児童と保護者・教員向けに講演をしていただいたが、ワークシートを使って参加者は自ら考えながら聴くことができた。ユチューバーやフェイクニュース、SNSの情報から場所が特定できること、シェアすることの影響、ゲームの利用年齢区分など児童にとって身近な話題から、ネットやSNSの利用については走り方より止まり方がむずかしいということ、身の回りから離れ社会に目を向けるということや自分を律することが大切であり、魅力的なネットやSNSとどう付き合うか、どんな自分でありたいかどんな子どもを育てたいか、大人も子どもも一緒に考えていく上での大きな示唆をいただいたと思えた。
アドバイザーへの要望事項	この日は人権学習参観日も兼ねており、講演会前に、本校校長から保護者に向けて挨拶がありました。その分講演会の時間が短くなってしまったことを講師先生に申し訳なくしております。事前に申ししておくべきだったと思いました。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年11月2日	14時00分	15時50分	10	100
3-2. 派遣場所	会場名	小松島市榑淵小学校		最寄駅	立江
	所在地	徳島県小松島市榑淵町字北佃45		最寄駅からの交通手段	車
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	本校児童4～6年生及び教職員・保護者	48人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	支援を受けるにあたって、児童・保護者・教員がネットやSNSの長所短所について知識・理解を深め、危険性や正しい使い方について知り、正しい行動をとるためにどのように考えればいいのか示唆していただきたと考えていた。この点において十分に達成できたことが講演会後の感想でわかった。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	児童が自分の時間の使い方、ゲームやSNSとの付き合い方について自分のことを振り返ろうとしているので、この機を逃さず、続けて学級内で支援していきたいと考えている。保護者からも今回の講演会の必要性を感じているとの声が聞かれ、一緒に考えたり、情報交換できたりする機会をこれからももちたいと考えている。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	SNSの情報の出し方により特定されてしまうこと、シェアすることで広がる迷惑、影響、ゲームの利用年齢区分、なぜゲームに夢中になってしまうのか、魅力的なゲームやSNSであるが、走り方より、止まり方がむずかしいということ、大人に相談するという、友達で止まらず社会に目を向けることや、24時間の使い方、自分を律することのできる子が使うものであるということなどを教えていただきました。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	児童は、ゲームをやりすぎたことや、ゲームに年齢制限があること、写真からいろいろ特定されてしまうことなど、自分の行動にストップをかけるべきことを学んだようでした。いろいろな危険性を知ることや、今回のように保護者と児童と一緒に講演会を聞くことで、周りの人に相談しやすくなったと思いました。また、ゲームは魅力的なものだと認識した上で、自分を律すること、時間の使い方は自分が決めるということ、ちょっとした行動が大きなことにつながるということなど、人としての生き方を考える大きなきっかけとなりました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特にありません。子どもたちが正しい行動をとることができ、人の力を何千倍にもするSNSを上手に上手に使うことができるように、これからも研修を続けていかなければと思いました。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートではなく感想を書いてもらいました。児童は、個人情報、ゲームのことに特に関心があったようです。小さい学年の児童はSNSの怖さについて書き、上学年の子は、うまく付き合う方法について考えていたようでした。保護者は、今後も学ぶ機会を作ってほしいとのことでした。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	児童と保護者と教員が一緒になってこれからも考えあっていく。適宜情報発信をし、続けて学べる機会を作っていく。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

